

臨床研究部だより 2025 年 6 月

「沖縄病院医学雑誌原稿募集」

職員みなさま、臨床研究部よりお知らせです。

沖縄病院医学雑誌第 45 巻の原稿応募期間を 6 月 30 日まで延期します。まだゆとりがあります、積極的な投稿をお願いいたします。

ところで みなさんは何のために学会発表や論文執筆をしますか？ 学位や資格取得を目的とした自己業績のため、研究費を獲得し研究の継続とチームの存続のため、患者さんのため、社会の発展のため、他にもあると思います。どちらも正解、解釈や目的はそれぞれで良いと思います。言えることは論文作成や学会発表は自身の考え方を整理し論理的思考や表現力をつける訓練になります。その訓練は日々の診療に大きく役立ちます。先行報告をしっかりと確認し、目の前の患者さんを深く考察する習慣がつき、適切な診断と治療選択につながります。

症例報告も自身の限られた経験、少ない情報の中から、いかに真理を見いだせるか臨床医としての腕の見せ所です。まれな症例報告にかぎらず、困難な症例、うまくいった症例のヒントなど経験をまとめ論文として残すことは、いつかどこかで ほかの医療者の目にとまり、出会ったことのない患者さんの笑顔を作るひとつの社会貢献だと考えています。

治療がうまくいったときの達成感も、論文を書き上げた達成感も、その継続が医療者としての成長につながります。みなさまの投稿をお待ちしております。

～ よりそう探求心 ～ 臨床研究部 河崎英範